

# 辰野本商報

每月三回七ノ日發行  
定價壹枚貳錢郵稅壹錢  
廣告料壹行壹圓貳拾錢  
發行所 濱田正夫  
編輯印刷人 濱田正夫  
大阪市南區安堂寺橋通子目一番地  
發行所 濱田日報社

## 申上候

糖價の革新的時季の早晚來るべきは本商報の屢々縷述せし處、而して昨今糖界の硬調は新分蜜三三四切十九圓七十錢と出來て徹底的高値を現し、其盛況眞に目覺敷もの候。

茲に特別大書すべきは聯合會の來期産糖處分案の議決確定せられたる事に候、近年其解決稍もすれば難澁を極め久しきに亘りて決せざるの風ありたるも本年は平穩裡に片附きたるは兎も角も祝せざるべからず候。

今其内容如何を伺はんか、

生産豫想數量 五、六七五、〇〇〇擔

内義務輸出 一、八七五、〇〇〇擔

一種糖 五〇〇、〇〇〇

差引内地及島内消費糖

三、三〇〇、〇〇〇

内原糖賣約數 三、三六〇、〇〇〇

獎勵輸出數 三〇〇、〇〇〇

差引自由處分糖二、六四〇、〇〇〇

而して自由處分糖二百六十四萬擔の内には約二十萬の耕地白糖及び大日本、明治、臺灣、帝國、新高等精主粗從又は粗主糖從の諸會社が各自家粗糖工場を生産品の一部又は全部を其精糖原料として持參すべき數量を見積りたる約百七萬擔合計百二十七萬の數字の含まれ居るものなれば此の數量を差引

きたる百三十七萬擔に沖繩分蜜糖の十萬擔を加算して百四十七萬擔の分蜜糖三溫糖が内地及島内直接消費糖となるべき勘定に候。

此の百四十七萬擔と本年の直費糖たる約百四十七萬擔と比較せんに本年は多少の増加あるが如きも然かも一方精糖會社は自産原糖により尙ほ不足すべからずとせば或は來年度の直費糖は本年度の夫れの以下の數量となるやも計られず候。

内地及島内消費糖を三百三十萬擔に制限し其内部に三十萬擔を限り獎勵輸出なる妙案を設けたるは本案の骨子とも云ふべき點に候、三十萬擔に對し一擔に付二十錢宛の輸出獎勵割戻金とも稱すべき資金を蓄積し輸出の數量に應じて一擔に付二圓二十錢宛の割戻金を交附して以て輸出の容易を計り、其結果として自然に市場の需給を圓滑ならしめ市價を調節せんとするもの候。

斯くの如く處分案の速かに決定せられたるも一に砂糖の世界の騰貴の爲め現今の大勢より推して輸出の容易にして從て多額の産糖の處分の爲めにさまざまの痛痒を感せざるの然らしめたるに由る事と存じ候、而して義務輸出又は獎勵輸出の難易は一に海外市場の如何によるものなれば内地市場は今後最も

露骨に又鋭敏に外糖の刺戟を受くるなるべく候。

内地市場は頻々たる外電の高値を感受して、狂騰の時なり、此の時に當りて會社は愈々此の處分案を發表し、引續きて悠々其賣出しを開始致し候、最初の十八圓五十錢はほんの御祝儀として次高に高値を賣出し益々態度の強硬なるを示すれば市場は買崩りて終に十九圓七十錢の奔騰を演じたる始末に候、引續き賣出しに疑心暗鬼を抱きて一時は稍腰を入れたる觀もありたれ共一進一退は免れ難き處中々に怯む様も見へず。

分蜜糖二十二圓説も強ち根據なき説には之れ無く候、瓜哇糖今日の相場日本沖着十三圓二十錢なればこれを内地消費に當てんか二十一圓以上の相場となる譯に候、來期直費糖が本年度直費糖と同數量若くは以下の數にあらざれば既に既に入好材料なるに瓜哇玖瑪露西亞の現状を維持するものごせば、汪瀾は此の内發生すべく同糖の前途想像に難からず候。

精糖は會社が二十四圓三十錢を發表したる時は粗糖賣出の人氣沸騰したる際的事として人氣は又精糖にも普及して一時下押にありたる十二、一限二十三圓七十五錢より次第高の上進歩調を辿り忽ちにして發表値二十四圓三十錢に

買進分蜜の高調と相待て一層躍進の勢を示し候、既にして二十四圓五十錢も策の間に突破して廿圓七十錢と出來爾來分蜜糖と相當の値開きの許に略其徑路を同じくして一高一低の裡纒然たる態度を持し居り候。

精糖は其原料關係の如何を觀察する時は頗る心強候候、粗糖會社より精糖會社へ既に賣約済となれる三十六萬擔は十一圓五十錢にて賣渡の契約なり、而して原料糖は是れを海外より仰ぐを得べきや否や、瓜哇糖を輸入せんか沖着十三圓以上に當る同糖は到底其目的に添ふ能はず、現在の狀況よりせば原糖の輸入は絶體不可能の事に屬せるものと言ふも過言に非らず候、然らば自家産原糖を以て尙ほ不足とする精糖會社にありては是れを内地市場品より買はざるべからず候、此邊の消息より推して將來精糖が分蜜糖と呼應牽聯して飛躍を試むるは必然の數なりこの説をなす者多くを占め居り候。

赤糖はマニラの減收を報じ、入電亦高値を齎すあるに色想干係等到底其輸入は至難事なるを氣構へて相場は漸騰一方に有之候。

黒糖は漸く手持ちの一般に普及され地方筋又一順行渡りたる折柄幾分の伸び惱みの姿もありたれ共然かも先日來の出荷の旺盛は頗る全國在荷の減少を來し、洋糖類の異常の暴騰て夫大背景を控へては無碍の下押も許すべきにあらず、相場が人為的にてあらずして大勢に伴ひたる事の漸次判明となるに隨

マニラ糖輸出高 (昨年九月ヨリ本年八月ニ至ル)

	米 國	英 國	支 那	日 本	合 計
イロイロ港	65.910	48.454	43.345	33.030	190.739
マニラ港	20.265	14.349	12.178	1.820	48.613
其 他	15.055	—	3.886	—	18.941
	101.230	62.803	59.409	34.850	258.292

い自然硬調の度を増し來り十二錢五厘と言ふ減法界の相場を現出致し申候。□左に歐洲各國のビート來期産額豫想を示し申候、ビートは一般に氣候順調

四大市場砂糖殘荷表

大正五年十一月十五日調

單位(擔)

品 名	大 阪	東 京	名 古 屋	下 關	合 計
分 蜜 糖	32.092	66.198	3.694	8.84	110.324
舊 分 蜜 糖	90	—	—	—	90
白 双 糖	865	115	83	585	1,658
白 砂 糖	—	—	—	72	72
三 温 糖	2.194	536	146	11,454	14,332
二 番 糖	6.818	1,912	985	1,464	11,179
赤 砂 糖	3.053	15,703	1,473	3,196	22,825
舊 赤 糖	—	—	—	753	753
沖 繩 三 温 糖	5,239	769	125	578	6,711
沖 繩 赤 糖	62	—	—	—	62
小 笠 原 赤 糖	—	39	—	—	39
合 計	50,419	84,676	6,506	26,947	168,548
瓜 哇 赤 双 糖	7,043	395	—	459	7,897
馬 尼 拉 呂 宋 温 糖	7,077	65,755	—	1,069	66,901
香 港 三 温 糖	481	388	21	—	890
板 糖	—	—	—	117	117
碗 糖	—	3,104	400	—	3,504
真 粉 糖	—	868	—	—	868
合 計	7,601	70,510	421	1,645	80,177
黑 白 下 糖	101,736	15,570	810	862	119,028
白 下 糖	12,109	5,301	—	—	17,410
合 計	113,895	20,871	810	862	136,410
總 計	171,915	176,057	7,727	29,454	385,163

にして非常の豊作との事なれ共大戦による耕作收穫製造等に對する勞力の欠乏により本年度よりも約六萬噸の減收は免れ難き處の由に御座候。

白 佛 獨  
耳 佛 獨  
義 國 國 乙

一、六〇〇、〇〇〇  
一、〇〇〇、〇〇〇  
一、七五〇、〇〇〇  
一〇〇、〇〇〇

合 露 荷  
計 其 西 蘭  
他 亞 東  
各 亞 東  
國 亞 東

五、一五〇、〇〇〇  
六〇〇、〇〇〇  
一、四〇〇、〇〇〇  
二、七五〇、〇〇〇

大日本製糖會社製品

大阪倉渡シ〔壹俵百斤入〕  
〔轉ガシ値段〕

SA	五温	廿六圓貳拾錢
SK	五温	廿五圓貳拾錢
SL	五温	廿四圓四拾錢
SB	四温	廿五圓貳拾錢
SR	四温	廿四圓七拾錢
ST	三温	廿四圓貳拾錢
SW	三温	貳拾參圓八拾錢
SX	三温	貳拾參圓四拾錢
SU	三温	貳拾參圓拾錢
SO	三温	貳拾參圓

御注文は成行にて御勉強致候

角砂糖廿五封度入  
一封度ニ付

臺灣製糖神戸製品

〔大阪又ハ神戸倉渡シ〕  
〔壹俵百斤轉ガシ〕

MSB	四温	貳拾四圓六拾錢
MSA	四温	貳拾四圓貳拾錢
ESB	鹽水港製糖	品切
TEA	帝國製糖	品切
LSB	林本源製糖	品切
TAB	臺灣製糖	拾九圓七拾錢
SAA	新興製糖	品切
NSA	新高製糖	拾九圓六拾錢
TOB	東洋製糖	拾九圓六拾錢
TBB	臺灣製糖	拾九圓九拾錢

臺灣分蜜糖 大阪倉渡シ 直積

新MSB 治製糖 品

DN	二番糖	品切
NSM	二番糖	品切
TOM	二番糖	品切
SHB	同	品切
TOM	赤特上	品切
EBBT	二番糖	品切
TEC	二番糖	品切
TOC	臺灣赤糖	品切
NE	同	品切
好上斗	品	切
マニラ糖	大阪倉渡シ	
檜入	二枚壹俵三四十斤入	
飛切參號	品	切
上參號	品	切
次品	品	切
アンペラ百斤俵	品	切

臺灣白糖

鹽水白双A	印	品切
白糖EK	印	品切
東洋白双T	印	品切
同白双星T	印	品切
東洋三温	印	品切
全星	印	品切
糖蜜	品	切
△糖蜜	品	切
日出全	品	切
△糖蜜	品	切
北海道片栗粉	品	切
一等粉	品	切
先物拾、拾壹月	品	切
マカロニー	品	切
六十ポント入一箱	品	切
拾參圓八拾錢		

場相糖黑店商木鈴



黑糖及白下地

(但し歩合口錢として五歩掛り可申受候)

琉球	全	貳歩半	拾貳錢	七厘切
全	壹歩半	拾貳錢	四厘	
全	壹歩	拾壹錢	八厘	
東西	全	貳歩	拾貳錢	八厘
全	壹歩半	拾壹錢	八厘	
德之島	全	貳歩	拾錢	八厘
全	壹歩半	拾壹錢	七厘	
全	壹歩	拾壹錢	貳厘	
名瀨	全	貳歩	拾壹錢	貳厘
全	壹歩半	拾壹錢	貳厘	
全	壹歩	拾壹錢	貳厘	
笠利	全	貳歩	拾壹錢	貳厘
全	壹歩半	拾壹錢	貳厘	
全	壹歩	拾壹錢	貳厘	
喜界	全	貳歩	拾壹錢	貳厘
全	壹歩半	拾壹錢	貳厘	
全	壹歩	拾壹錢	貳厘	
永良部	全	貳歩	拾壹錢	貳厘
全	壹歩半	拾壹錢	貳厘	
全	壹歩	拾壹錢	貳厘	
宮古	全	貳歩	拾壹錢	貳厘
全	壹歩半	拾壹錢	貳厘	
全	壹歩	拾壹錢	貳厘	
琉球白下	全	壹歩	拾壹錢	貳厘
全	別撰品	拾貳圓參拾錢	切	
大東白下	全	拾貳圓參拾錢	切	
(白下糖ハ歩口錢ナシ)				

北陸奥羽北海道向

二百目斤建本造直段(風袋三貫八)

辰	全一ツ撰	拾六圓參拾錢
辰	球琉別撰	拾六圓六拾錢
辰	東西別撰	拾六圓參拾錢
辰	全一ツ撰	拾六圓六拾錢
辰	全大島別撰	拾六圓貳拾錢
辰	全一ツ撰	拾四圓八拾錢

右之外規定の通荷造賃申受候

大阪市南區末吉橋通二丁目

鈴木商店黑糖部

大里製粉

紫	ダイヤ印	參圓拾五錢
赤	ダイヤ印	參圓拾錢
綠	ダイヤ印	貳圓九拾錢
麵類		
(大)	皷ブラン印	壹圓五拾五錢
(小)	皷シヨート印	壹圓四拾五錢
赤	友白髮	品切
綠	友白髮	品切
千	ウドン	品切

鈴木商店麥粉部

御發電は凡て(オサカス、キ)宛にて着電致し候別に町名不記共宜敷御座候